

平高 TAIRADATE SENIOR HIGH SCHOOL 通信

vol.61

誇りを胸に、飛び立とう

45人が新たな門出

暖かい 春の日差しが感じられた3月1日、多くの来賓をお招きし、本校の卒業式が行われました。6年度は普通科35人、家政学科10人の計45人の生徒が学び舎から旅立ちました。

式では、家庭クラブ員が制作した紫根染のコサージュを胸元に飾った卒業生一人ひとりに、千葉賢校長から卒業証書が授与されました。



厳かな雰囲気の中行われた式に臨む卒業生と在校生一同

平高で頑張っていること

授業には集中して取り組んでいます。苦手な教科を復習し、成績が少しでも良くなるように努力しています。また、部活動ではコンクールや文化祭での発表に向け、日々練習に励んでいます。各種ステージに向けて



吹奏楽部OB・OGの皆さんと合同練習に励む高山さん(右)

平高は紫薰枕の制作を含め、50年以上にわたり守り続けている伝統と文化を多くの人に伝えている学校です。

平高の魅力や話題を発信します

(問い合わせ先) 平館高校 ☎ 74-2610

HP <https://www2.iwate-ed.jp/tar-h/>



紫根染のコサージュを胸元に飾り、力強く答辞を述べた阿部さん(右)

千葉校長は式辞で校歌の一節を引用し「皆さんの宿した夢が大きく花開くことと前途に幸多きことを願う」と卒業生へメッセージを送りました。

また卒業生を代表して答辞を述べた阿部颯太さんは「開拓者精神のもと、自ら考え行動し、新しい道を切り開いてきた3年間を振り返り、学校生活を支えてくれたすべての人に感謝する」と家族や周囲からのサポートに感謝するとともに将来への決意を述べました。

退場の際は1・2年生全員で「旅立ちの日に」を合唱。サプライズな演出で門出の背中を押された卒業生にとって、式は一生に一度の思い出の日になったことでしょう。



凛とした表情で卒業証書を受け取る

平高LIFE

平高に入学した理由

平高から自分の描く将来の進路に進むことができると思った。また自宅から近く、知人が多いこともあり、高校生活を楽しめると思ったからです。

平高で頑張っていること

授業には集中して取り組んでいます。苦手な教科を復習し、成績が少しでも良くなるように

努力しています。

また、部活動では

コンクールや文

化祭での発表に向

け、日々練習に励

んでいます。各種



イラストレーターが目標空き時間に練習しています

吹奏楽部 部長

高山 朗 さん

(家政学科3年:西根中出身)

平高の魅力

専門学校に進み、イラストレーターになりたいと思ってます。休憩時間や家でイラストを描いて練習しています。

将来の夢・進路

楽しく練習を積むことができるのは、卒業した先輩の応援のおかげと感じています。
平高生活の楽しいところ
家政学科の3年生は9人と少ないですが、和気あいあいと過ごしています。盛り上げ上手なムードメーカーもいてとても楽しいです。